

こん虫の口はどんな形をしているのか



5 年

動機

- ・本当は、「こん虫の好きな食べ物は何か」というテーマで調べていたんですが、1年では、難しいということで2年にわたって、やることにしました。

{予想}

- ・こん虫の口の形は、花が開いているような形だと思います。

調べた方法

1. 期間 6月15日・7月20日・9月14日・10月28日・11月6日
(計5回)
2. 場所 野鳥公園のしばふ広場
3. 手順
 - ①こん虫をつかまえる
 - ②こん虫の名前を調べる
 - ③こん虫の口を調べる
 - ④記録用紙に記入する

調べた結果①

6月15日に見つけたこん虫「2種類」

- ・キタキチョウ

ストローみたいな口をしていた。



- ・バッタの仲間
口が花の形に似ている。



7月20日に見つけたこん虫「3種類」

- ・キリギリスの幼虫
あごが大きく発達している



- ・コジャノメ
ストローみたいな口



- ・オオセンチコガネ
オレンジ色の毛が生えている。



カブトムシのメス



9月14日見つけたこん虫「2種類」

- ・コオロギの仲間
口が花の形に似ている。



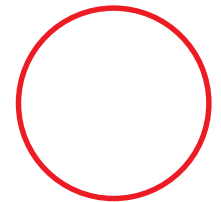
こんな感じ↓

- ・バッタの仲間
あごが大きく発達している。



10月28日見つけたこん虫「1種類」

- マダラスズムシ
口が花の形に似ている。



11月6日に見つけたこん虫「2種類」

- ・メスアカフキバツタ
大きくアゴが発達している。



- ・トゲアリ
口にハサミみたいなものがある
(絶滅危惧種)



全部で5タイプあった

結果①

僕が見つけた虫の中で多かった口の形をランキング形式にした！

1位

アゴ発達タイプ

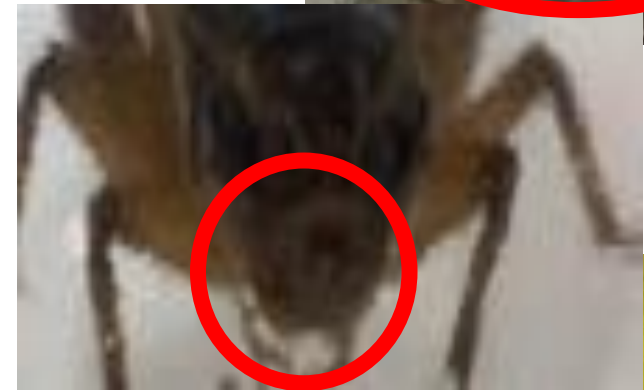
3匹



1位

花の形タイプ

3匹



3位

ストローの口タイプ

2匹



実験

・ 10月28日に、しばふ広場に落ちていた米を、
キタキチョウ、オオセンチコガネ、コオロギの仲
間の3種類のこん虫に食べさせてみた。キタキチョ
ウとオオセンチコガネムシは食べなかったが、コ
オロギの仲間食べた。



分かったこと

- ・ アゴ発達タイプと花の形タイプが多かった。
- ・ コオロギは、米を食べることができるとわかった。

考察

- ・ アゴ発達タイプは、小さい虫を食べていそう。
- ・ バッタが、共食いをしているのを見たことがあるので、花の形タイプは、大きな虫を食べていそう。
- ・ チョウの口は、ストロータイプで、みつなどをすっていそう。他の食べ物は、食べなさそう。

反省と感想

- ・スケッチの絵が雑で、後日まとめるときに何の虫の絵なのかよくわからなかった。
- ・フィールドワークの際に、虫をどんどん見つけて口を観察すればよかった。
- ・来年度虫班になったら、こん虫の好きな食べ物は何か調べたい。

参考文献

「①チョウ・バッタ・セミポケット図鑑
日本のこん虫1400」

発行所 株式会社文一総合出版

あんじゅまさし

発行日 2013年